

# 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

## 1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	五日市センター
	所在地	あきる野市館谷台17番地
	所管課	健康福祉部高齢者支援課高齢者支援係
指定管理者	名称	医療法人財団 暁
	所在地	あきる野市秋川6-5-1
	業務内容	1 管理運営に関する業務 (1) 高齢者生きがい活動支援通所事業 (2) 地域における高齢者福祉の拠点としての活動事業 (3) その他市長が特に認めた事業 2 施設、設備等の維持管理及び修繕に関する業務 (1) 屋内・屋外(植木等のせん定を含む。)、付帯設備及び物品の保守、維持管理及び修繕に関すること。 (2) その他の施設等の管理に関すること
ホームページURL		<a href="http://www.akirudai-hp.or.jp/houzin/center.html">http://www.akirudai-hp.or.jp/houzin/center.html</a>
指定期間		令和5年4月1日～令和10年3月31日

## 2 施設の利用状況等について

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
開館等日(日)	243	164	228	265	238
延べ利用者数 必須事業(人)	2,190	1,616	1,538	2,096	1,852
前年度比(人)	79	△574	△78	558	△244
前年度比(%)	103.7%	73.8%	95.2%	136.3%	88.4%
延べ利用者数 自主事業(人)	3,020	2,126	3,163	5,193	4,485
前年度比(人)	307	△894	1,037	2,030	△708
前年度比(%)	111.3%	70.4%	148.8%	164.2%	86.4%
利用料金 合計 必須事業(千円)	1,862	1,374	1,307	1,782	1,574
前年度比(千円)	12	△488	△67	475	△208
前年度比(%)	100.6%	73.8%	95.1%	136.3%	88.3%
利用料金 合計 自主事業(千円)	2,617	2,687	3,386	4,030	3,430
前年度比(千円)	557	70	699	644	△600
前年度比(%)	127.0%	102.7%	126.0%	119.0%	85.1%

## 3 施設の収支状況について

(単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
収 入	指定管理料	13,882	13,897	13,735	13,882	15,498
	利用料金収入	1,862	1,374	1,307	1,782	1,574
	自主事業収入	2,617	2,687	3,386	4,030	3,430
	その他の収入	0	397	0	0	0
	収入計	18,360	18,354	18,429	19,694	20,502
支 出	人件費	11,606	10,152	10,072	11,764	12,069
	維持管理経費	5,485	4,446	5,079	5,814	5,035
	自主事業関係経費	1,854	1,229	1,557	1,498	1,611
	その他の支出	0	0	0	0	0
	支出計	18,945	15,826	16,709	19,076	18,715
収支(収入-支出)	△585	2,528	1,720	617	1,786	

※数字の単位未満は、四捨五入しているため、内訳の計が合計と一致しない場合があります。

#### 4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
必須事業では、年2回のアセスメントシート作成時に面談を実施しました。アンケートでは、令和6年度に向けて活動したい事を記入していただき、活動に取り入れました。また、生活面で困っている事を聞き取って、オレンジカフェで相談も受け付けました。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
ピアノの生演奏は、「脳の働きにいいのよね」と仰っている利用者が、ピアノの生演奏で歌ってみたり、生演奏を聴いたりしたいと要望があり、ピアノが上手な職員にお願いし、歌声広場を開講しました。始めは6人でしたが、今では13人に増えて、賑やかになりました。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
自主事業では、新講座、歌声広場を開講しました。ピアノの生演奏で唱歌や歌謡曲を歌っています。曲についての説明や、皆様のおしゃべりに花が咲き、楽しい仲間嬉しうですとお言葉をいただきました。フェイシャルマッサージも大好評で講座数を増やして欲しいと要望があり、月1回から2回にしました。また、介護職員の育成を目的に開催している介護学院では、東京都の介護職員初任者研修取得支援事業を継続して行い、就労支援も行いました。

#### 5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
必須事業では、送迎コースの見直しやルートを再確認し、ガソリン代の節約に心掛けました。こまめに電気を消したり、エアコンの設定温度を見直すなど、節電に心掛けました。また、活動材料などは着物や布をご寄付いただき活用させていただきました。 職員の残業が増えないように業務内容を見直しました。

#### 6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
必須事業では、自治会訪問や五日市はつらつセンター、五日市出張所に周知活動に努めました。また、課外活動や昼食作りはコロナも落ち着いたので実施しました。すいとん作りなどの料理教室も行い、大変喜ばれていました。空調設備工事の休館中は、萩野センター、開戸センターへの振替通所を行い、利用者が孤立しないよう取り組みました。 自主事業では、新規講座の立ち上げや人気講座の開講数の増加に取り組みました。結果的に空調設備工事のため、前年度と比較し利用者数は減少しましたが、中止した講座は再度、広報やチラシ配布などで集客に取り組みました。口コミが一番効果があり、センター利用者の皆様に声掛けを徹底しました。 今後も、地域の福祉拠点として利用者のニーズに沿った事業展開を心がけていきます。

#### 7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上
空調設備の工事に伴う休館中も、利用者が孤立しないよう他のセンターへの振替利用を提供するなど、3センターの連携が図れており、サービスの向上につなげていることは評価できます。また、利用者の声を新たな講座に反映させるなど、利用者が生きがいを感じられる事業が展開されています。
経費削減の取組
工事のための休館や物価高騰の影響がありましたが、概ね計画どおりの支出に抑えられており、冷暖房のこまめな温度設定や送迎コースの見直しなどにより、経費の節減が図られています。また、活動の材料に持ち寄られた着物や布の活用がされており、引き続き、センター運営に支障が出ないよう心がけ、経費削減に取り組んでください。
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価
新たな指定期間の一年目でありましたが、これまでの指定管理者としての経験を活かし、工事に伴う休館中においても、他のセンターへの振替対応に取り組むなど、利用者の減少を最小限にとどめています。収支についても、前年度比ではプラスになっており、安定した施設運営がされています。 引き続き、利用者の増加を図るとともに、安全かつ快適で利用しやすい施設の管理運営に努めてください。

総合評価	A
------	---

#### ※評価基準

S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管

理業務を行っている。

- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。